



九州大学「第九」日本人初演 100 周年記念事業

九大フィル史料展示

九州大学大学文書館共催



展示会

2024 6月10日 - 8月4日

開館 10:00~17:00

6/10-6/30 : 日祝休館

7/1-8/2 : 土日祝休館

8/3(土)・8/4(日) : 土日臨時開館 (オープンキャンパス)

●ギャラリートーク

6/12(水) 12:30~13:30
30分程度のトーク・2回予定

■講師 岡崎 敦 (九州大学名誉教授)
今回の企画についてのギャラリートークと当時の楽器の試奏

入場無料

会場
九州大学伊都キャンパス
フジイギャラリー
〒819-0395 福岡市西区元岡 744

ベートーヴェン作曲の交響曲第9番は、「歓喜の歌」あるいは「第九」として親しまれ、国民的楽曲として全国各地で演奏されています。本曲は1824年にウィーンで初めて演奏されましたが、その後1924年1月26日、九大フィルハーモニー・オーケストラの前身である九州帝国大学フィルハーモニー会が、昭和天皇のご成婚を祝って第4楽章を日本人で初めて演奏しました。

九州大学大学文書館に保管されている、九大フィル創立以来の古い楽譜や、当時使われていた楽器などを伊都キャンパスで公開展示します。

【問い合わせ先】
工学研究院教授 (九大フィル顧問) 藤本 望
電話 : 092-802-3505
FAX : 092-802-3501
Mail : n.fujimoto@nucl.kyushu-u.ac.jp